

出会いと感動の夢空間 坊っちゃん劇場

〈日本で唯一、自主制作の作品を一年間上演〉

愛媛県東温市見奈良に位置する「坊っちゃん劇場」は、日本でも極めてめずらしい地域拠点型劇場です。芸術と観光の融合による新たな文化発展の可能性を探ろうと、2005年に設立しました。四国や瀬戸内圏の歴史・伝統文化や偉人を題材にした舞台作品を愛媛から全国に発信する文化特使を目指しており、自主制作の作品を一年間上演する、日本で唯一の劇場として注目していただいております。

ごあいさつ

名誉館長 ジェームス三木



坊っちゃん劇場の作品レベルが年々上がっているのは、何と云っても地元の皆さんのあたたかい支援によるものです。里親同然に見守ってくださるおかげで、演劇界に評判が広まり、オーディションに参加する俳優の質も高まっているのです。

演劇は、映画やテレビドラマと違って、舞台と観客席が反応しあい、一体となって作品をつくるのが醍醐味です。四国の皆さんのすばらしいホスピタリティーに、私も心から感動しています。最敬礼。

名誉顧問 加戸 守行 (元愛媛県知事)



平成18年に尚武の風ならぬ尚劇の風を帆にはらんで出航した坊っちゃん劇場も、だんだんこの地に定着して来ました。

毎年の脚本・演出・音楽・舞台制作と演技のすばらしさ、それに熱心な観客、これを支えるサポーター役の多くの企業が、今日まで年間約270回の自主制作公演を実現する、日本唯一の常設劇場の地歩を固めていただきました。これからも、愛媛の誇り、四国の自慢、日本の地域劇場の奇跡を目指して前進します。

これまでの上演作品

<p>第1作 (2006年4月～2007年3月) 公演回数/273公演 観劇者数/65,746人</p> <p>ミュージカル 坊っちゃん! 脚本・演出/ジェームス三木</p> <p>日本近代文学のシンボルとも言える夏目漱石の小説「坊っちゃん」誕生100周年と重なった話題性ある作品。</p>	<p>第2作 (2007年4月～2008年2月) 公演回数/250公演 観劇者数/57,645人</p> <p>ミュージカルコメディ 吾が輩は狸である 脚本・演出/尾枝正彦</p> <p>四国のタヌキ伝説とシェークスピアの「ロミオとジュリエット」を融合させたオリジナル作品。</p>	<p>第3作 (2008年3月～2009年3月) 公演回数/283公演 観劇者数/88,019人</p> <p>ミュージカル 龍馬! 脚本・演出/ジェームス三木</p> <p>四国が生んだ幕末のヒーロー坂本龍馬の商才や恋模様をスポットを当て、その波乱の人生を描いた作品。</p>
<p>第4作 (2009年4月～2010年3月) 公演回数/278公演 観劇者数/87,528人</p> <p>ミュージカル 鶴姫伝説 作・作詞/高橋知江 演出/栗城宏</p> <p>しまなみ海道10周年記念作品。「瀬戸内のジャンヌダルク」鶴姫の純粋な恋、そして平和への祈りを描いた作品。</p>	<p>第5作 (2010年4月～2011年3月) 公演回数/274公演 観劇者数/69,041人</p> <p>ミュージカル 正岡子規 脚本・演出/ジェームス三木</p> <p>病という運命に立ち向かい、時代と青春を謳歌した子規の人生を底抜けに明るい喜劇に仕立てた作品。</p>	<p>第6作 (2011年4月～2012年3月) 公演回数/279公演 観劇者数/79,976人</p> <p>ミュージカル 誓いのコイン 作・作詞/高橋知江 演出/栗城宏</p> <p>日露戦争時の松山俘虜収容所にロシア人捕虜と日本赤十字社の看護婦との国境を越えた愛を描いた作品。</p>
<p>第7作 (2012年4月～2013年3月) 公演回数/264公演 観劇者数/82,947人</p> <p>ミュージカル 幕末ガール 作・作詞/横内謙介 作曲/深沢桂子</p> <p>幕末～明治の時代、女性・混血児という偏見・差別を乗り越え、日本人初の女性産科医へと成長していく作品。</p>	<p>第8作 (2013年4月～2014年3月) 公演回数/279公演 観劇者数/88,369人</p> <p>奇想天外☆歌舞音曲 げんない 一平賢源内 作・作詞/横内謙介 作曲/深沢桂子</p> <p>夢は、追うことに意味がある!! 庶民が夢見ることが許されなかった時代に、懸命に夢を追った平賢源内のものがたり。</p>	<p>第9作 (2014年4月～2014年11月) 公演回数/183公演 観劇者数/57,238人</p> <p>ミュージカル 道後湯の里 作・作詞/ジェームス三木 演出/栗城宏</p> <p>時は明治。道後の100年後を見据え、町民の大反発に屈することなく、道後温泉を建て替えた信念の人、伊佐庭如矢町長の物語。</p>
<p>第10作 (2014年11月～2016年1月) 公演回数/278公演 観劇者数/81,044人</p> <p>ミュージカル 鶴姫伝説 作・作詞/高橋知江 演出/栗城宏</p> <p>瀬戸内海国立公園指定80周年、しまなみ海道15周年を記念して5年ぶりに再演された、しまなみ海道の島々を舞台とした愛と感動の合戦絵巻。</p>	<p>第11作 (2016年1月～2017年1月) 公演回数/235公演 観劇者数/68,583人</p> <p>ミュージカル お遍路さんどうぞ 脚本・演出/ジェームス三木 音楽/飯島優</p> <p>四国遍路で出会った若者たちと亡霊たちの、不思議で愉快な物語。坊っちゃん劇場10周年記念作品。</p>	<p>第12作 (2017年1月～2018年1月) 公演回数/236公演 観劇者数/69,158人</p> <p>ミュージカル 52days 脚本・演出/石田昌也 (宝塚歌劇団) 二人の文豪</p> <p>子規・漱石生誕150周年記念作品として、子規と漱石の恩師佛庵での「52日間の騒動」をコミカル&ハート・ウォーミングに描いた作品。</p>
<p>第13作 (2018年2月～2019年1月) 公演回数/245公演 観劇者数/66,149人</p> <p>ミュージカル よろこびのうた 脚本/羽原大介 演出/錦織一清</p> <p>第九アジア初演100周年記念作品。ドイツ人捕虜と日本人との交流、葛藤、対立、和解を描いた、現在に通じる愛と平和のエンタテインメント。</p>	<p>特別公演 (2019年1月～3月) 公演回数/72公演 観劇者数/17,433人</p> <p>ミュージカル 誓いのコイン 作・作詞/高橋知江 演出/栗城宏</p> <p>2012年にロシアでも公演し、最も再演の声が多かったことから3か月間限定で愛媛・ロシア オレンブルグ友好特別公演として上演。</p>	<p>第14作 (2019年4月～2020年3月) 公演回数/244公演 (予定)</p> <p>ミュージカル 瀬戸内工進曲 脚本/羽原大介 演出/錦織一清</p> <p>明治時代の新居浜別子銅山を舞台に、伊庭貞剛と彼の家族をモチーフにした愛と挑戦の物語。</p>

成熟1期座 演劇教室として活動

年齢を重ねてきた人々が自らの経験と培ってきた「こころ」で表現し、演劇の中で新しい自分を発見することを目的とした40歳以上の方を対象とした熟年劇団成熟1期座。現在は、形を変え、演劇教室として演技や歌、舞踊、朗読などの講座を週に一度行っています。



役者によるイベントへの参加を通じて地域住民の方々と交流活動を行っています。様々なパフォーマンスを企画してイベントを盛り上げています。



世界初となる8K映像化 舞台の8K映像化

2015年から舞台の8K映像化に取り組んでいます。「8K映像演劇」は、定点で撮影のカット割りなしなので、舞台上の演出を丸ごと楽しむことができ、役者個人の表情なども楽しむことができます。2018年10月には、世界初の「アジア8K映像演劇祭」を開催し、2019年6月には、ロシアで8K「誓いのコイン」の上映を行いました。



愛媛県内の企業・教職員・一般の方を対象に、役者の演劇スキルを取り入れた「コミュニケーション能力向上研修」を行っており、台本なども使いながら日常業務に不可欠な説明・自己表現・報告・話し方・聴き力などの向上を目指します。



特別支援学校への教育支援

愛媛県立みなら特別支援学校や、愛媛県立新居浜特別支援学校など県下の特別支援学校で、年に1校出前授業を行っています。授業の最後には、成果発表としてミュージカルの公演を行っています。役者との交流で障がいのある子どもたちが自信を付け、隠れた才能や可能性を伸ばしています。



地域住民との交流活動

坊っちゃん劇場は、地域に密着しながら学校教育活動や地域・企業・団体との文化交流活動にも大きく貢献しています。

役者の演劇スキルを活用したコミュニケーション能力向上研修

地元企業がCSRの一環として、子どもたち、地域住民の観劇招待を行っています。その際に合わせてセミナーや各種教室の開催、またMICE(会議、大会、展示会など)の場としての活用も行われています。



小中学校へのキャリア教育支援

東温市と共同で行っているアート・ヴィレッジとうおん構想の一環で2018年4月1日に東温アートヴィレッジセンターがOPEN。小劇場、多目的稽古場、交流サロンで様々なアートのイベント、ワークショップを開催すると共に、レンタルスペースとしても貸し出しを行っている。



地元企業によるCSR、MICEでの利活用

東温アートヴィレッジセンター 新たな芸術文化施設の運営

市民とともに創り上げたミュージカル 岡山市民ミュージカルや愛媛県の市民参加型ミュージカルの制作も行いました。



八幡浜市民ミュージカル 二宮忠八物語～世界に誇る愛媛の偉人～(2016年7月)



西条市民ミュージカル 走れ!夢の新幹線～キクとシンジの物語～(2015年8月)



砥部町民ミュージカル シンパシーライジング～砥部焼物語～(2017年7月)



東温市民ミュージカル 城ノブ～愛媛のマザー・テレサ～(2017年4月)

国境を越えた共感! ミュージカル「誓いのコイン」ロシア公演。



2012年 9月16日～9月21日

9月14日モスクワ市の名門劇場「マリイ劇場」で1公演、18日にオレンブルク州の「国立ドラマ劇場」で3公演上演され、全公演満席となる計1,800人が観劇。終演後はオールスタンディングオペレーションに沸き、日露の相互理解と交流に大きく貢献しました。

- モスクワ「マリイ劇場」1公演…約600人
- オレンブルク「国立ドラマ劇場」3公演…約1,200人